きょなん

町報　第413号
発行：鋸　南　町
編集：秘書広報課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.awa.or.jp/home/kyonan-machi/

12
2002



左から　○山根温子選手　○熊谷晴奈選手　○富永百合子選手　○笹生のぞ美選手　○福原奈々恵選手　○家塚真奈美選手

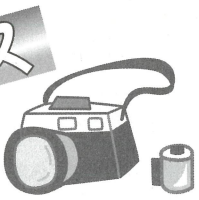
「気力修練」

県中学校剣道新人大会で鋸南中学校女子が見事頂点に立ちました。43校の強豪ひしめく女子団体戦。鋸南中は1回戦シードで2回戦に大原中を2－1、3回戦の畑沢中を2－0で退け、準々決勝では増穂中を3－1で破り準決勝へ進出。

準決勝は八幡中と2－2の互角の戦いとなりましたが、本数勝ちで決勝へ進出しました。

決勝戦は強豪中の強豪の小糸中。白熱した好勝負の末、3－1でトーナメントの頂点に立ちました。主将で大将を務めた笹生のぞ美選手は「他校に追い越されないよう、みんなで力を合わせ、今後も精進したい」と更なる稽古に向け意気込みを見せていました。

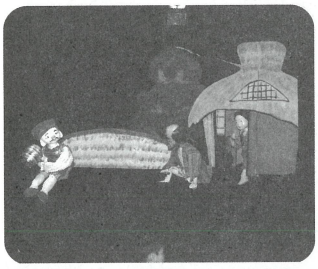
きょなんフォトニュース

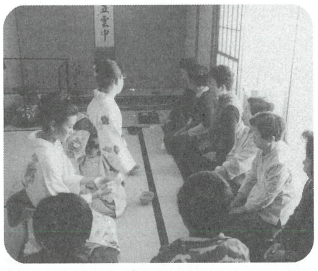
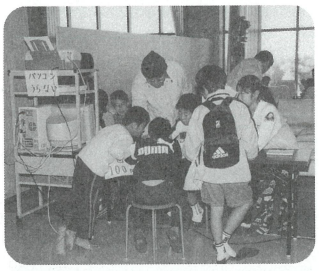


文化の香り漂う

恒例の鋸南町文化祭が11月2日から4日に中央公民館で開催されました。42回目を数える今年は館内での展示や実演・芸能・人形劇など、大人から子どもまで文化の香りが楽しめる多彩な企画が催され、訪れた人々の目を楽しませてくれました。また、公民館前では5回目となる見返りフリーマーケットも開催され、生憎の強い風にも関わらず、400人を越える人出で賑わいました。

11月2日から4日にかけての文化祭。天候にも恵まれ来館者数は昨年を上回り3000人を数えました。





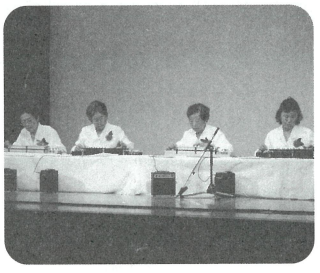












町報きょなん
2002年12月号

●フォトニュース
声のバトンタッチ
家庭教育通信　すくすく
健康通信
歴史資料館
わんぱく登場
生涯学習
新コーナー
Ｂ＆Ｇニュース
桜通信
あの子もこの子もきょなんの子




☆冬の交通安全運動実施　12月10日～12月31日



好評開催中！
女優・李香蘭・山口淑子展

菱川師宣記念館で開催中の「女優李香蘭・山口淑子展」。このオープニングセレモニーが11月13日におこなわれ、山口淑子さんが来館しました。午後1時からのセレモニーには、往年の大女優の姿を一目見ようと、ファン400人が詰めかけ、記念館前は幾重もの人だかりができました。詰めかけた大勢のファンらを前に山口さんは「鋸南町は海はきれいだし、風景が大きい感じ」と感想を語り、飾らぬ人柄でファンを魅了していました。また、今回の展示に関して「時代時代がここに凝縮されています。この間戦争をいくつも経験しました。戦争は絶対に嫌だというメッセージを伝えたい」と聴衆に訴えました。

今回の展示は2つの祖国で揺れる波瀾万丈の人生を送った山口さんの足跡や、世界外交に尽力された頃の活躍を当時の貴重な写真や資料で紹介していますので、是非ご覧ください。

◇展示期間　15年2月16日まで

お問い合わせは、菱川師宣記念館　☎55-4061





りんごの木のオーナー収穫・辰野町農協祭

友好都市辰野町でりんごの収穫祭と農協祭が11月9日(土)～10日(日)に開催されました。今年で11回目を数える「りんごの木オーナー制」は、本年度55本の申込みがあり、収穫時にはオーナーやその家族65人が辰野町を訪れ、初冬らしく雪が舞い散るなか、甘い蜜のたくさん入ったりんごを頬張り、収穫の喜びを味わいました。今年は日照に恵まれ豊作で、最低5箱保証ですが、多い方では12箱も収穫されました。また、同日に開催された「辰野町農協祭」では、鋸南町から搬入された鮮魚や水産加工品の販売もおこなわれ見返り美人の高嶺宏美さんも応援に駆けつけ「海の町鋸南」をアピールしました。



笑顔で収穫のオーナー

桜のまちづくり ―桜の講演会を開催―

11月21日、鋸南町中央公民館で「桜の講演会」が、開催されました。全国各地で桜の名所づくりを支援している財団法人日本花の会から、小山徹氏を講師に招いてのこの講演。桜の種類や名所の紹介、植栽方法、育成管理などについて、約2時間にわたり参加者が理解しやすいよう映像を主体とした内容でおこなわれました。会場には、桜に興味を持つ200人以上の参加者が集まり、熱心に講師の説明に聞き入っていました。説明後の質疑応答では、昨年植栽した桜の管理方法や接ぎ木の仕方などについて活発な質問がなされました。

町では花木による景観整備として花いっぱい運動を展開中です。昨年度は2300本の河津桜を植栽、今年度も約3000本の植栽を予定しています。



講師の小山氏の講演に聞き入る町民の皆さん

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

GMナイルさん（元　　名）　3万1,700円　社会教育寄付金
妙典寺護持会さん　2万円　景観整備寄付金
小瀧　喜一さん（元　　名）　10万円　社会福祉寄付金
鋸南ロータリークラブさん　10万円　景観整備寄付金

次の方から社会福祉協議会へ善意のご寄付がありました。

山崎会　さん　10万6,520円

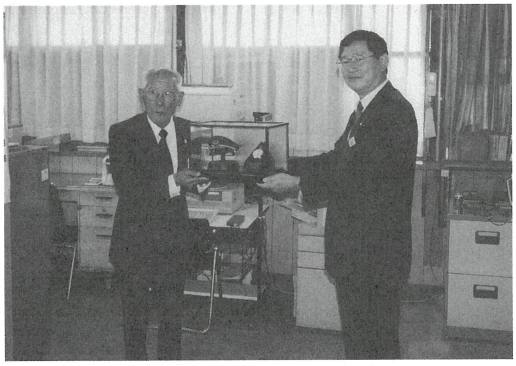
○お酒を飲んでの運転や制限速度を越えての運転はやめましょう

駅の美化にJR東日本社長感謝状

長年、保田駅の清掃と自転車の整理を続けている宇津木壽雄さん（吉浜区）にＪＲ東日本社長感謝状が贈呈されました。

宇津木さんは平成4年2月からＪＲ保田駅の清掃と自転車の整理を続けていて、これまでの10年間で休んだのは台風襲来による4日間だけ。雨の日も風の日も電車が動いている日は欠かさずにおこなっています。

感謝状の授与は、愛着のある保田駅の事務室でおこなわれ、ＪＲ千葉支社の鈴木俊一支社長から感謝状と記念品の鉄道時計とミニチュア駅長帽子を贈られた宇津木さんは「立派なものをもらって…。今後も体力の続く限り、ボランティアを続けさせてもらう」と感慨深げに述べていました。



記念品を受取り、喜びの宇津木さん

初期消火が重要・第4分団に新車両導入

町ではこのほど消防ポンプ車を購入し、車両の老朽化が進んでいた第4分団に貸与しました。

新車両は、CD－1型水槽付消防ポンプ車で、容量0.9トンの水槽を装備し、50mmホース、65mmホース等を積載、消火栓等の水利を使用しなくても約3分～5分程度の放水を可能とする車両を配備いたしました。

また、4分団員からの『運転操作を軽減してほしい』との要望により、CD－1型の車両では、初のオートマチック車両となっております。

火災は、初期消火が重要で被害の拡大を防ぐため、少人数でも素早く放水できるこの車両の導入となりました。

貸与式は11月16日に4分団詰所前でおこなわれ、新車両の貸与を受けた分団員は、消防活動に対する意気込みを新たにしていました。



放水披露をおこなう新車両

秋空の下・オリエンテーリング

日差しも風も空の色も、すっかり秋めいてきた11月10日、佐久間小学校周辺を会場に第31回の鋸南町オリエンテーリング大会が実施されました。大会は青少年相談員連絡協議会（蛭田豊会長）が主催し、健康ちば推進員連絡協議会（福原好男会長）、体育指導委員連絡協議会（鈴木守男会長）、子ども会育成連盟（山賀恵子会長）の協力で実施されました。

72チーム、288名の参加者が6つのコースに分かれ、チェックポイントを巡り基準タイムとの差を競いました。参加者からは「ちょっと疲れたけどとっても気持ちが良かったです。また参加したいです。」との声も聞かれました。

各コースの優勝チームは次のとおりです。

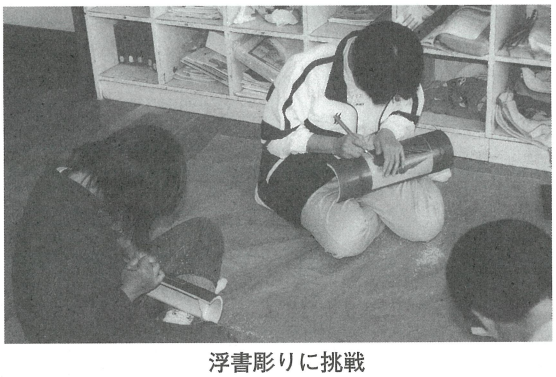
◇子ども会Ａコース　中原Ｂ
◇子ども会Ｂコース　大上・本上
◇親　　子Ｃコース　中佐久間フラワー・中佐久間Ｘ
◇オープンＤコース　上佐久間下
◇オープンＥコース　中原
◇オープンＦコース　鋸南ＦＣ



協力して方向を見定める参加者親子

学校が大好き〝小規模〟だからできる教育

佐久間小学校では、小規模・少人数の良さを生かした特色のある教育をおこなっています。それは、学校・家庭・地域社会がそれぞれの教育力を生かし、連携して教育活動をおこなう「ふれあいタイム」です。今年度は「浮書絵彫りクラブ」「郷土料理クラブ」「祭り太鼓クラブ」「囲碁クラブ」「軽スポーツクラブ」「郷土の遊び・童謡クラブ」を実施しています。講師の先生方のすばらしい技能や温かな人間性に接し、子どもたちはもちろん、教職員も感動の一時を過ごしています。「ふれあいタイム」は文字通り、同じ興味、関心を持つ異なる年齢層の人々が、一つの活動を通して「ふれあう」貴重な教育の場となっています。子どもたちはこんな学校が大好きです。



浮書彫りに挑戦

○安全のため、シートベルトやチャイルドシートの着用を心がけましょう

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（10）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。

お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①私は保田郵便局に町の方々のご協力をいただきながら40年勤務いたしました。皆様にご恩返しのつもりで退職の年度より現在の保健推進委員協議会で活動しております。勤めの傍ら踊りと民謡を習得し今はコーラスで楽しんでいます。

②ある日の夕方買物帰りに芝台踏切を渡っておりますと、学校帰りの男子中学生５・６人が「今晩は」と声をかけ私の渡り切るまで待っていました。礼儀正しいことがすべての基本になり苛め、その他悪い事に繋がらなくなるだろうと頼もしく思いました。

③私が40代の頃は県・郡の関連の行事に出席いたしますと「若い千葉県」と持て囃されましたが、今は何かにつけて急速に進展する少子高齢化の時代ということが話題にのぼり、少し淋しく憂いを感じます。そこで町を挙げて次の世代を担うカップルを誕生させる為広く町の方々に訴えていただき、行政の積極的なお骨折りをお願いいたします。



久賀きぬさん（大帷子下区・主婦）

次回は川名静子さん（小保田区）へバトンタッチされます。



石井　孝さん（中佐久間区・自営業）

①農家（花卉生産）を継いで、早いもので20数年が過ぎました。始めは、見よう見まねでやっていた花作りも、ようやく最近自分の思い通りの花がつくれるようになってきました。消費者の方々に喜んでいただけるような花を、これからも作り続けて行きたいと思います。

趣味は色々あります。ラジコンの飛行機、船(ヘリコプターも始めたい)。冬はスキーなどです。でも今一番夢中になっているのは、子ども達と始めた釣りです。仕事が終わって夕方から夜にかけて、アジやイカを釣りに行く事が今は一番の楽しみです。

②11月10日にオリエンテーリングに親子で参加しました。何回か出場しましたが、今年初めて優勝することができました。こども達との良い思い出ができ、とても喜んでいます。

③安房郡市の統合問題、また町内の少子化問題等町の抱える色々な課題に、広く町民の声を聞いていただいて、鋸南町が発展するよう努力していただきたいと思います。

次回は平野　均さん（大崩）へバトンタッチされます。

文芸

炎熱の夏を越え来て秋日射す
　部屋は間もなく師走を迎う
　　川名富枝

去年逝きし友の幾人しのびつつ
　梅園に憩ふ吾は永らへて
　　朝日てい子

終の日のなべてを託し逝きませる
　ハマ様の日々ただ偲び居り
　　富永斐子

千両の朱きはまればまた一つ
　越えねばならぬ年の瀬が来る
　　富永ふみ

憂きことを今は思はじ崖の辺に
　木ぶしは淡き春の色垂る
　　中村玲子

頬なぶり吹く春風の止むを待ち
　細かく軽き胡麻の種子蒔く
　　三富彰

郵便局からのお願い

《年賀状の差し出しは24日までに!!》

年賀状の受付は12月15日からです。元旦配達を希望される方は、12月24日頃までに書いていただいて、お出しくださるようお願いいたします。

○夕方は早めに灯の点灯を

家庭教育通信 すくすく NO.18

「人権同和教育のすすめ」
～人間の命と尊厳を守るために～

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である。」これは、世界人権宣言の中にある言葉です。しかし、人は知らずに、人を傷つけていることがあります。偏見や、差別といったものは、正しく理解することによって、減らすことができます。例えば、「～部落」という言葉がありますが、地域とか、地区を意味する言葉のもう一方で、「被差別部落」を意味する言葉でもあります。なにげなくいった「部落」という言葉は、相手の心を深く傷つけてしまうこともあり、印象も悪いでしょう。今月は、人権同和について、正しく理解し、家庭の中で、どのように人権同和と関わっていくかを考えていきたいと思います。

◇はじめに

基本的人権とは、「人間が生まれながらにもっている幸福に生きる権利」のことです。また、私たちの誰しもが、「自分が望む仕事につき、能力を十分に発揮したい」「愛する人と結婚し幸せな家庭を築きたい」「幸せに生きたい」と願っています。こうした願いや権利を基本的人権といいます。人間の尊厳は、私たちが幸せに生きていくために欠かせないものです。しかし、現実には、いまだに人権に関わる問題が生じています。女性だから、からだが不自由だから、国籍が違うから・・・といった理由で、人権が侵害される例がまだまだあります。

◇家庭の役割

「子どもは親の後ろ姿を見て育つ」といわれるとおり、保護者の生き方が、子どもに反映するものです。したがって保護者が、人権同和問題を正しく理解することは、もちろんのこと自らも差別や、偏見のない生き方を心掛けることが大切です。

家庭内では、特にコミュニケーションを大切にしましょう。家族は、私たちが生活する中で一番身近な存在です。まず、家庭の中から、心のゆとりを育てましょう。互いに尊敬し、思いやり、協力しあう明るい家庭を築きましょう。また、新聞や、テレビ等のニュースを通じ、社会の事件事故等について話し合い、命の尊さや、人権同和について考える時間をつくりましょう。その他にも、「勉強しないと○○みたいになっちゃうよ」とか、「○○大学卒業だから」など言ったりすることも、知らず知らずのうちに子どもの心のゆがみや、差別心、偏見等を植え付けてしまいます。明るく、何でも話し合える家族関係をつくることが差別のない明るく住み良い社会の第一歩となるのではないでしょうか。

◇まとめ

人権同和を語るうえで、一番の悪は「暴露」だといった話を聞いたことがあります。ちょっとした話が、大きな問題になることもあるように、人が言われて嫌だと思う情報や、不確実な情報等は、絶対に言わないようにしたいものです。また、家庭内暴力や、セクハラ・幼児虐待・男女平等参画社会など、様々な人権に関する問題があります。明るく住み良い家庭と地域を目指すためにも、人権同和教育は必要です。

人間は自らの権利を守るだけではなく、相手のことを考え、尊重することが大切ではないでしょうか。



（教育委員会・生涯学習係）

健康通信
『脂肪肝』

肝臓の役目の一つに、脂肪酸を中性脂肪に変えて血液中に送り出すことがあります。肝臓で造りだす中性脂肪の量が、体内でエネルギーとして消費される量より多いと、余った中性脂肪は皮下脂肪となるだけでなく、肝細胞にも蓄積されます。肝細胞の3割以上を脂肪が占める状態になると脂肪肝ということになります。この変化は症状を伴うものでなく慢性に経過します。過食気味の食生活を長く続けた結果、肝臓がフォアグラ状態に陥っているのです。近年脂肪肝の患者数は急増しており問題視されています。

脂肪肝の原因は肥満・糖尿病・飲酒習慣が主なものですが、最近、飲酒の習慣がなく、太っていないのに脂肪肝になる人が増えています。無理なダイエットや拒食症の患者さんに脂肪肝がみられることから、誤ったダイエット等による低栄養が原因として注目されています。

脂肪肝は症状もなく短期的には生命の危険も少ない良性の慢性疾患であるため、あまり重要視されていません。しかし放置すれば重い肝臓病になる前兆といえます。

脂肪肝の治療法は減量です。それも食事を抜くなどと言う極端なダイエット等は厳禁です。この方法は低栄養を招き脂肪肝を増長する危険があります。そこで、運動と食事の改善をして半年くらいかけて体重を落とさなければなりません。食事は三回食べ、間食は控えます。運動は体内で脂肪を燃やす有酸素運動を行います。一日20～30分間、軽く汗ばむ程度のウォーキングがおすすめです。最終的には適正体重まで減量するのが理想ですが、多くの場合2～3kg体重が減るだけで、肝機能の値は改善されます。日常生活の地道な努力が必要ですが、減量の効果は二週間ほどであらわれ、肝臓にたまった中性脂肪は確実に減少するといわれます。アルコール性脂肪肝の場合は「断酒」が治療の基本です。減量治療の補助的な意味合いで薬が処方されることもありますが、薬だけでは十分な効果が上がらないことを知っていただきたいと思います。

（保健福祉課　保健係）

○ゆとりを持って運転しましょう

歴史資料館

●連載126

キリシタン禁制

小保田村の高札

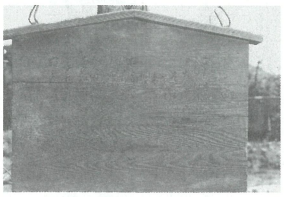
キリスト教は、戦国時代の天文十八年（一五四九）、フランシスコ・ザビエルにより日本に伝えられ、西国、畿内を中心に信者を増やしました。

しかし、豊臣秀吉、そして続く江戸幕府により禁教令がしかれ、江戸時代を通じて御禁制の宗教となりました。

幕府は各村々に徹底して隠れキリシタンの探索と法の周知をおこないました。

小保田村の名主だった川名達也家に、キリシタン禁制の高札が残されています。江戸時代には各村々や宿駅に高札場というものがあり幕府のお触れをいくつか高札にして掲げていました。そのうちの一つがキリシタン禁制高札です。

その内容とは、



「キリシタン禁制高札」

「　定

きりしたん宗門は累年御制禁たり。自然不審成もの有之ば申出べし。御褒美として

ばてれんの訴人　銀五百枚

いるまんの訴人　銀三百枚

立かへり者の訴人　銀同断

同宿并宗門の訴人　銀百枚

右之通可被下。たとひ同宿同門たりというとも申出品により銀五百枚可被下。隠置他所よりあらはるるにおいては其所の名主、組頭、五人組迄、一類ともども可被処罪科者也仍下知如件。

天和二年五月　日

奉　行　」

バテレン、イルマンとは宣教師、修道士のこと。天和二年は一六六二年です。

近代のキリスト教伝道

信教の自由を得て、キリシタン禁制が解かれたのは、明治六年（一八七三）です。近代になって安房地方にキリスト教が伝えられたのは、明治十六年、アメリカ人宣教師が長狭方面に伝道したのが始まりとされています。鋸南においても、都会から保養移転した人の中に信徒がいて、家庭集会をしたり、夏期に海岸で天幕を張り伝道したこともあり、やがて四つの教会の組織が出来ました。

大正五年頃から、芝台の戸倉宅において集会を開いていた保田独立教会は、のち日本聖公会の組織に加入し、日本聖公会保田講義所と称し、保田本郷の笹本宅に移りましたが、昭和十四年頃活動を休止。

大正十年、館山市北条の聖アンデレ教会の長沢正義牧師が、佐久間村に伝道し、白銀に会堂が建てられた勝山聖公会。昭和六年、長沢牧師転任後は信徒も減り、活動を休止しました。

戦前、東京上富坂教会の信徒、安藤若が、元名に元名子供会の名で日曜学校と託児所を開始。戦後、日本キリスト教団保田教会として、昭和二十四年、大帷子に会堂を建て託児所も教会付属若葉園と称しました。

昭和二十七年、日本ホーリネス教団の伝道により、集まった信徒により組織された勝山教会。渡辺源造牧師により勝山に会堂が建てられました。

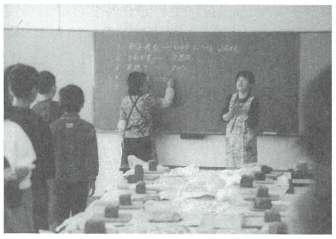
クリスマス気分に染まる日本の十二月。様々な歴史を刻んできた日本のキリスト教を現在、どれだけの人が知っているでしょうか。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

保田小学校６年生「陶芸」体験

保田小学校の６年生２９人が図画工作の授業として中央公民館で「陶芸」に取り組んでいます。



講師の説明

公民館を中心に活動している陶芸サークル“つわぶき会”（代表　溝口和さん）の皆さんから指導を受け花瓶・湯飲み・小鉢・皿などを作りました。

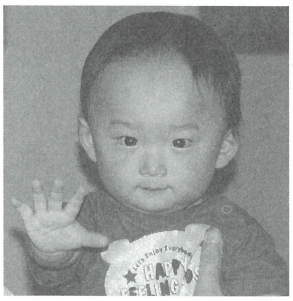
初めは粘土の固さに慣れないせいか、思うように形にならず苦労をしましたが、模様を入れたり飾りを付けたりと各々個性ある楽しい作品がそろいました。これから、素焼き、ゆう薬、本焼きという工程を経て作品は完成します。腕まくりをして夢中になった“保田っ子”達。おしまいには、使った部屋のお掃除をして元どおりに。さすが６年生です。素敵な作品はもうじき出来上がります。



真剣に取り組む子ども達

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場



一道（かずみち）くん（10か月）
〔渡辺政一さん　第1子　本郷浜〕

思いもよらず高貴なポーズで撮れました。さすがは愛子様の同級生、上品さがにじみでちゃうって？僕の自慢は前髪の生え際。ベッカムヘアも簡単に仕上がると思う立ち上がりなんだ。将来はサッカーもできるおすし屋さんになろうと思ってます！このおててでにぎるおすしをみんな楽しみにしててね。

桜だより

～花いっぱい運動～

町では、花いっぱい運動を展開中です。この運動は、町民の手で町中に花木を植栽することにより、美しい町並みを創るとともに、これを観光資源として活用して産業振興を図ろうとするものです。

この運動の中心となるのが桜の植栽です。桜の植栽は、昨年度から始まりましたが、町中に約2千3百本の河津桜の苗木を植栽することができました。

この河津桜は、オオシマザクラとカンヒザクラの雑種とされ、昭和30年に静岡県河津町で自生しているのが発見され、その後の調査で新種であることが判明、町名から命名された品種です。早咲きでしかも開花時期が1ケ月間と長いのが特徴です。

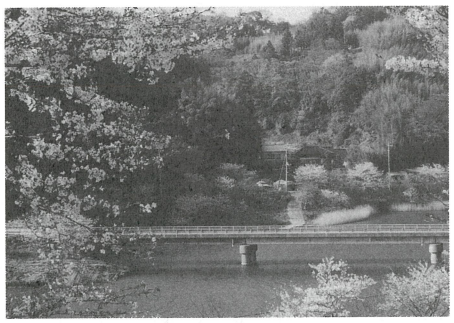
河津町では、町民の協力を得て、この桜を町中に植栽しました。結果、河津町は、1月下旬から2月にかけて早咲きの桜を見物しようと、100万人以上の見物客で賑わう桜の一大名所となりました。

さて、昨年度から始まった河津桜の植栽ですが、本年度も14地区で約3千本の植栽が予定されていますが、植栽には町民の皆さんのご協力が不可欠です。

というのも、花いっぱい運動の趣旨が、町民の皆さん自らが植え、育てることにより花のまちづくりを行おうとするものだからです。

今年も区長さんを通じて、お願いしたところ、数多くの方々にご参加いただけることになりました。

町では、皆さんのご協力を得て、町中に2万本の桜の苗木を植栽することを目標としています。10年後には、桜があふれる町になるよう、是非ご協力をお願いします。



陽春の佐久間ダム

B&G NEWS

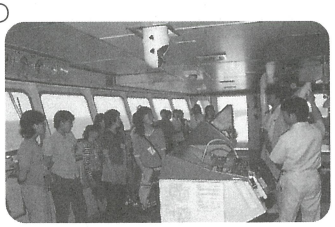
◇**温水プール開館時間**　10時～21時
　12時～13時及び17時～18時は休憩
◇**休館日**　月曜日
◇**プール使用料金**
　町内者　小中学生 150円・一般 300円
　町外者　小中学生 250円・一般 450円



《平成14年度海洋体験学習・B＆G体験クルーズ募集》

◎体験クルーズを通じて「海・船・自然」を体験してみませんか。

☆**期　間**　平成15年3月26日（水）～3月30日（日）（4泊5日）
☆**対　象**　小学校5年生から中学校3年生の男女500名（鋸南町枠6名まで）
☆**参加費**　70,000円
☆**寄港地**　小笠原・父島（二見港）
申込メ切　平成15年1月7日
お問い合わせ　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411まで



あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（10月26日から11月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆金高　雄弥（ゆうや）くん	平成14年10月29日	孝　雄・　弓　さん（第1子）	両　向	やさしく丈夫に育ってください。
☆石﨑　翔大（しょうた）くん	平成14年11月6日	文　英・みゆきさん（第2子）	中道台	健康で元気な子に

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇秘書広報課広報係
☎55－2111
（内）232

人の動き

世帯数	3,694世帯	（　0）	「＋　4」
人　口	10,554人	（－18）	「－157」
うち男	5,066人	（－18）	「－ 78」
女	5,488人	（　0）	「－ 79」

11月1日現在　（前月比）「前年同月比」

編集後記

今月号から「町報きょなん」と「町報きょなんお知らせ版」を発行することにしました。

これにより、従来の町報を12ページから8ページへリニューアルして「B&Gニュース」・「桜だより」の2つの新コーナーを作りました。また、お知らせや募集記事等を「町報・お知らせ版」に掲載しましたので是非目を通してください。（I）

この用紙は再生紙を使用しています